

平成 28 年度指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市加茂町文化センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 名 称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 政岡 大介
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 33 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	11,017 人 (前年度 13,050 人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) エスペリアフェスタ、星を観る会 加茂郷ふれあいカラオケ大会、ハロウィンイベント、エスペリアクリスマス会、加茂郷コンサート、エスペリアピアノリレーコンサート 年間稼働率 67.3% (前年度 60.7%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 15,777 千円 (前年度 16,727 千円) 指定管理料 14,150 千円 利用料金収入 681 千円 自主事業収入 364 千円 その他の収入 582 千円														
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 15,777 千円 (前年度 17,264 千円) 主な支出 <table> <tr><td>人件費</td><td>4,895 千円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>3,221 千円</td></tr> <tr><td>修繕・消耗品費等</td><td>876 千円</td></tr> <tr><td>委託料 (施設管理)</td><td>4,213 千円</td></tr> <tr><td>事業費 (自主事業)</td><td>1,456 千円</td></tr> <tr><td>公租公課</td><td>486 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>630 千円</td></tr> </table>	人件費	4,895 千円	光熱水費	3,221 千円	修繕・消耗品費等	876 千円	委託料 (施設管理)	4,213 千円	事業費 (自主事業)	1,456 千円	公租公課	486 千円	その他	630 千円
人件費	4,895 千円														
光熱水費	3,221 千円														
修繕・消耗品費等	876 千円														
委託料 (施設管理)	4,213 千円														
事業費 (自主事業)	1,456 千円														
公租公課	486 千円														
その他	630 千円														

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>利用促進を図るため利用者へのアンケート調査を行い、イベントの参考にするとともに利用者の満足度を高めるための取り組みを行った。</p> <p>「利用に際しては概ね満足しているとの評価」</p> <p><アンケート調査の詳細></p> <ul style="list-style-type: none"> 会場スタッフの対応に満足している。 ピアノの利用回数を増やすと良い。 トイレの一部に流れが悪い所がある。 もっと PR をしてイベントを開催してほしい。
-----------------	--

(2) 指定管理者の自己評価	<p>市民の文化と福祉の向上に寄与するため、生涯学習推進の拠点施設として各種事業を実施した。</p> <p>＜事業内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の向上と館の活性化に努めた。 ・津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を設置し、地域の意見を取り入れるなど、事業実施に努力した。 ・全体的に利用者が減少しているので、文化・伝統芸術の発表、交流の場として利用者とのコミュニケーションを図るとともに情報配信をし、新規利用者を獲得するなど稼働率が向上するよう今後も努力する。 ・安心、安全な管理運営に努めているが、経年劣化による設備等、修繕箇所が目立ってきている。
(3) 市の評価	<p>28年度は稼働率・利用料金収入については、増加している。しかし、利用者数が直近の5年間で最も少ないため、指定管理者には創意工夫を求めたい。特に自主事業で、毎年恒例の事業については、変化のある事業展開にするなど再考し、より一層の活性化を求める。また、施設の積極的なPRも併せて期待したい。</p>

平成29年度指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市加茂町文化センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 名 称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 杉山 雄史
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	9, 572人 (前年度11, 017人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) エスペリアお楽しみ会 (全4回)、星を観る会 (夏、冬2回) 加茂郷コンサート、加茂郷にぎわい寄席、エスペリアピアノリレーコンサート 年間稼働率 54.8% (前年度67.3%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 16, 898千円 (前年度15, 777千円) 指定管理料 14, 150千円 利用料金収入 401千円 自主事業収入 1, 792千円 その他の収入 555千円														
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 17, 781千円 (前年度15, 777千円) 主な支出 <table> <tr><td>人件費</td><td>6, 159千円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>3, 149千円</td></tr> <tr><td>修繕・消耗品費等</td><td>705千円</td></tr> <tr><td>委託料 (施設管理)</td><td>3, 815千円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>2, 810千円</td></tr> <tr><td>公租公課</td><td>423千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>720千円</td></tr> </table>	人件費	6, 159千円	光熱水費	3, 149千円	修繕・消耗品費等	705千円	委託料 (施設管理)	3, 815千円	事業費	2, 810千円	公租公課	423千円	その他	720千円
人件費	6, 159千円														
光熱水費	3, 149千円														
修繕・消耗品費等	705千円														
委託料 (施設管理)	3, 815千円														
事業費	2, 810千円														
公租公課	423千円														
その他	720千円														

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>利用促進を図るため利用者へのアンケート調査を行い、イベントの参考にするとともに利用者の満足度を高めるための取り組みを行った。</p> <p>「利用に際しては概ね満足しているとの評価」</p> <p><アンケート調査の詳細></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場スタッフの対応に満足している。 ・ピアノの利用回数を増やすと良い。 ・もっとPRをしてイベントを開催してほしい。 ・経年劣化による設備や外観等の破損個所が目立つため、修繕を行い安心安全な館内整備をしてほしい。
-----------------	---

(2) 指定管理者の自己評価	<p>地域住民の文化と福祉の向上に寄与するため、生涯学習推進の拠点施設として各種事業を実施した。</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の向上と館の活性化に努めた。 ・津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を設置し、地域の意見を取り入れるなど、事業実施に努力した。 ・全体的に利用者が減少しているため、文化・伝統芸術の発表、交流の場所として利用者とのコミュニケーションを図るとともに学校が長期休暇などの際にホワイエを学習の場として提供。また、情報配信をし、新規利用者の獲得をするなど稼働率が向上するよう今後も努力する。 ・問題意識を共有することで、研修を受けるなど接遇の見直しや業務改善を行い、より効率的で適正な管理・運営を行うことが出来た。
(3) 市の評価	<p>H29年度においては、地域との交流を主とした多彩なイベントの開催により、文化センターの利用と愛着を深める努力は認められるが、主な収入源となるホールを利用した稼げる事業が行われているとは言えず、利用者数・年間稼働率・利用料金収入ともに減少が見られるため、指定管理者には、より一層の創意工夫を求めたい。また、全体の収支においては、年間予算額を超越決算による数字を計上していることから、正しい積算による予算計上と予算も考慮しての事業の実施に努められ、館の利用促進と地域の文化振興につながる積極的な取り組みを期待する。</p>

平成30年度指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市加茂町文化センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 名 称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 植月 優
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和 3年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	17,152人 (前年度9,572人)
(2) 事業の内容	<p>・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業内容) こどもの日イベント(5/3)、バーバリウム作り(6/17)、七夕会(8/17) ハロウィンイベント(10/28)、クリスマス会(12/15)、ピアノリレーコンサート(2/24) (共催事業) 加茂町文化祭</p> <p>・開館日数 332日(稼働日数 201日) ・年間稼働率 60.5%(前年度54.8%)</p>

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<p>総額 16,242千円(前年度16,898千円)</p> <p>指定管理料 14,150千円 負担金収入(加茂支所移転に係る負担金) 1,392千円 利用料金収入 216千円 自主事業収入 188千円 その他の収入 296千円</p>
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<p>総額 16,242千円(前年度17,781千円)</p> <p>主な支出 人件費 6,133千円 光熱水費 3,896千円 修繕・消耗品費等 567千円 委託料(施設管理) 3,696千円 事業費 46千円 公租公課 550千円 その他 1,354千円</p>

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、意見箱を設置し、広く意見を求めた。自主事業等の際にもアンケート調査を実施し、反省材料と今後の事業展開の参考にした。現況では、「利用に際しては、概ね満足している」との評価を受けている。</p> <p><アンケート調査の詳細></p> <p>・無料イベントでもスタッフが親切に対応してくれた。</p>
-----------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとイベントを開催してほしい。 ・有名なピアノがあるので、もっと利用回数を増やしてほしい。 ・またイベントに参加したい。 ・その他、各イベントに対する感想・要望等。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>市民の文化と福祉の向上に寄与するため、生涯学習推進の拠点施設として各種事業を実施した。</p> <p><事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化の向上と施設の活性化に努めた。 ・津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を設置し、地域の意見を取り入れるなど、事業実施に努力した。 ・津山市加茂支所庁舎移転に伴い、10月から施設の利用が制限されたが、閉庁日等に小規模のイベントを開催し、利用促進に努めた。 ・加茂町文化協会と文化祭を共催するなど、文化・伝統芸能の発表、交流の場として利用者とのコミュニケーションを図るとともに、学校が長期休暇の際にホワイエを自学自習の場として提供した。 ・新規利用者を獲得するなど、施設の稼働率を向上させるため、SNS等で情報発信を行なった。 ・コンプライアンス研修等を実施し、より適正で効率的な管理運営に努めた。 <p>平成31年度も加茂支所庁舎移転に伴い、10月末まで施設の利用が制限される予定だが、コンパクトなイベントを継続して企画し、利用促進に努めていく。</p> <p>指定管理者として、業務計画書に基づき、安全で快適な施設利用を第一に業務を遂行し、適正かつ良好な管理であったと評価する。</p>
(3) 市の評価	<p>平成30年10月から加茂支所建替のため、文化センターへ支所移転による楽屋等の貸し部屋の減少により、ホール利用に影響があったと考えられる。このような状況下で、創意工夫により地域住民との交流イベント等で集客努力を行なっていることは認めるものの、自主事業収入が昨年度に比べ大幅に減少していることから、更なる努力を求めたい。</p> <p>全体的な収支は、支所が入った事による負担金によるマイナスは計上していないが、独自のアイデアと工夫により利用者数と収益に繋がる事業を期待する。</p>